



奨学金： 藤光樹脂留学生奨学金  
大 学： 立命館アジア太平洋大学  
名 前： MOE PHYU SIN  
国 籍： ミャンマー

この度は、2018年度藤光樹脂留学生奨学金に採用して頂きまして、誠にありがとうございます。本奨学金を得て、私は経済的な不安を減らすことができるだけでなく、現在のアルバイトの時間を減らすことで、日本で就職活動をしながら、研究ゼミや卒業論文の作成などにより時間をかけることができるようになり、感謝の気持ちでいっぱいです。

現在は、「アジア企業の経営戦略」という研究ゼミでアジア企業がビジネスのグローバル化を推進するとき直面する困難なことやグローバル化を推進するプロセスで発生した問題などを調べ、それぞれの問題の原因と適切な解決方法が何かをより深く知るために、プレゼンやディスカッションなどを通じて、研究しております。さらに、卒業論文のテーマの決定、データ収集、分析などをどのようにするべきか、より効果的にデータを分析するためにはどのようなデータ収集方法が必要なのかを知るためにも現在のゼミで卒業論文の書き方も習得しております。このように大学4年生という期間にしなければならない、研究ゼミや卒業論文の作成により時間をかけて努力することができ、とても助けになりました。

私は大学を卒業した後、国際的な環境に関わる機会が多くある日本の航空業界で就職したいと考えており、様々な航空企業への選考を希望しております。また、以前はこのような航空業界だけに希望していましたが、現在は大学で得られた、柔軟性や異文化理解力などを活かしながら、様々な人々に合ったサービスの企画や提案ができる、日本のサービス業界のサービス企画部署での職種にも希望しております。このように、一つの業界だけでなく、様々な業界の魅力やその業界での仕事のやりがいなどの理解を深めるために、様々な場所で行われる説明会や選考会に参加することにも経済的な不安なく参加することが可能となり、心より感謝しております。

今後の大学生活でも、この奨学金に採用して頂いた感謝の気持ちを忘れずに、一層勉学に力を注いで努力し続けたいと思います。